



さいたま市立与野東中学校 学校だより

No.7 令和7年11月4日発行

## 進路選択について

校長 館岡 靖哲

11月は「晩秋」「向寒」「霜寒」等の季語が使用されます。ぐっと秋が深まる季節となりました。今年もあと2か月、改めて時の過ぎ行く早さを実感しています。

9月下旬から実施された新人体育大会では、団体戦で体操部が第2位、サッカーチームと女子バレーチームが第3位、陸上部女子が総合4位、陸上部男子も総合8位で県大会へ、個人戦では新体操、陸上、男子ソフトテニス、剣道（男女）がそれぞれ県大会に出場します。また、野球部とソフトボール部が県大会出場決定戦に臨み、惜敗でしたが共に第5位という結果を残してくれました。私は大会期間中に様々な試合の応援に出向きますが、試合を観戦する際に楽しみにしていることがあります。それは他校も含めて選手たちの一生懸命な姿と保護者の方々の心のこもった応援です。この新人戦でも多くの感銘を受けました。この場をお借りして感謝申し上げます。

また、10月21日は市中学校駅伝競走大会でした。男女それぞれ63校が参加する中で本校の選手も力を出し切り、男子26位、女子42位という成績を残しました。当日に向けて朝練や放課後練習等、熱心に取り組んでいた姿には頭が下がります。特に、後輩の面倒をよく見て、チームの中心となり、最後までは走り続けた3年生の皆さんには心から感謝します。

さて、3年生対象の校長面談も始まり、いよいよ本格的な進路選択の時期となりました。今年度は7月11日（金）、10月10日（金）、計2回の生徒・保護者同伴の進路説明会を実施いたしました。両日ともに高等学校の教職員を招いて、進路選択に向けてのアドバイスと共に本校の進路指導主事より、今後の流れや入試に向けての具体的な説明をいたしました。加えて、校長から次のようなアドバイスをさせていただきました。

### 【第1回進路説明会】（7月11日）

高等学校等、新たな進路先に入学することが目的（ゴール）ではありません。人生における通過点です。自身の将来を見据えた進路選択をしてください。いわゆる偏差値に振り回されて高校等を選択すると、入学してから苦労することになります。充実した学校生活を送るためにも、自身の目で見て、雰囲気を肌で感じて、3年間の生活を想像しながら進路を選択してください。

### 【第2回進路説明会】（10月10日）

受験日（受検日）が近くなると不安も増していきます。そのような中でも、自身のペースを大切にしてください。焦って夜更かしを繰り返すと体調を崩す原因にもなります。食事と睡眠、軽い運動等、健康管理も大切になります。私も夜遅くまで学習をしていましたが、「入試は昼間に実施されます。徐々に生活リズムを変えましょう」という、当時の担任の先生からのアドバイスで、徐々に寝る時間を早め、早起きしての学習に切り替えたことが今でも記憶に残ります。

### 【1学期終業式・校長式辞】

皆さんが社会人になるころは、日常生活も大きく変化しているでしょう。環境を例に挙げれば、地球温暖化が加速し、40度を超える日が増加すると言われています。この影響で打撃を受ける産業と恩恵を受ける産業がでてくるでしょう。加えてAIの発達も産業界には大きく影響するでしょう。皆さんは、まだ中学生です。極めて困難な課題だと思いますが、皆さんが生活していく将来の社会や生活を想像しながら進路選択に活かしてください。

今月号は、硬い話が中心となりました。最後は校長面談での生徒の心温まる話で締めます。

中学生になり、自分の思い通りにならないことや悩みごとでイライラする時がありました。そんな時にいつも優しく接してくれるお母さんのありがたさに気付きました。私には、はつきりした将来の夢がありませんが、お母さんのような優しい母親になりたいです。※昨年度の生徒です